

指導案	生徒の動き	講師の支援
導入	①講師より自己紹介 中学・高校時代に所属した部活動や、現在の趣味を交えながら自己紹介をします。 ②会社紹介 当社の業務を簡単に紹介します。 ③授業の進め方を説明 クイズ形式(3肢択一式)を交えながら、予習的に生徒に考えてもらいつつ授業を展開する旨を説明します。	
展開	授業中にはところどころでクイズを出題するため、5～7班程度に分かれてチーム対抗戦にすることも考えています。回答用の札(1～3)を準備し、クイズの際にはチームごとに話し合った上で、正しいと思う番号の札を挙げてもらいます。正解は、その後の授業内で内容を解説する際に発表します。	
まとめ	クイズの正解が一番多かったチームを優勝とし、皆で称えます。その後、博多港や物流について今回の授業で分かったことや感想をチームごとにまとめてもらい発表してもらいます。 最後に講師より、博多港における国際物流のおかげで私たちの生活が成り立っていることを伝え、身近なものがどこから輸入されているものなのかを、商品のパッケージや衣類のタグなどで確認してほしい旨を伝えてまとめとします。	